



長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」世界遺産登録応援セミナー

Hidden Christian Sites in the Nagasaki Region

「世界遺産を活用した地方創生」

九州では世界文化遺産への登録が増えています。「明治日本の産業革命遺産」「神宿る島 宗像・沖ノ島と関連遺産群」が登録され、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」も登録にむけた準備が進められています。登録件数の増加に伴い、観光客が減少し登録効果が薄れている地域もあります。そこで、当会では「世界遺産を活用した地方創生」を開催します。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の魅力を紹介すると共に、世界遺産登録を地域の持続的な発展に結びつけていく機会にしたいと考えております。

日時：2017年12月15日（金）15時～17時30分

場所：電気ビル「共創館」カンファレンスA（福岡市中央区渡辺通 2-1-82）

* 西鉄バス「渡辺通 1 丁目」降車すぐ 市営地下鉄七隈線「渡辺通駅」降車すぐ

参加費：無料（定員 100 名）

プログラム

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の魅力 ～世界遺産登録にむけた 20 年の軌跡」

柿森和年氏 長崎の教会群を世界遺産にする会 事務局長

1946 年長崎県生まれ。潜伏キリシタンの子孫。長崎市文化財課在籍中に旧居留地の街並みが残る同市東山手・南山手の伝統的建造物群保存地区指定にかかわり、教会遺産群の価値にも気づく。東京事務所時代の文化庁とのパイプをもとに、世界遺産登録への活動を開始。2001 年には専門家を集めた研究会「長崎の教会群を世界遺産にする会」をスタートさせる。現在、五島市の奈留島在住。

「世界遺産を活用した地方創生 ～残念な観光地にならないために」

佐滝剛弘氏 高崎経済大地域科学研究所 特命教授

1960 年愛知県生まれ。東京大学卒。NHK で「NHK スペシャル」「クローズアップ現代」等数多くの紀行番組を制作。現在、NPO で群馬・埼玉県の絹産業を中心とした観光振興策の策定やツアーの企画・引率を行う。世界遺産は 60 カ国約 400 件、国登録有形文化財は約 1 万件を踏破した。おもな著作として、「登録有形文化財 保存と活用からみえる新たな地域のすがた」（勁草書房）、「世界遺産の真実～過剰な期待、大いなる誤解」（祥伝社新書）等。



大浦天主堂



撮影：日暮雄一

お問い合わせ：（公財）九州経済調査協会 担当：犀川（さいかわ）・瀬口・岡本

福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 3F TEL：092-721-4909 FAX：092-721-4908

主催：（公財）九州経済調査協会

後援：長崎県 熊本県 （株）十八銀行 （株）長崎経済研究所 （一社）九州観光推進機構

（一社）九州経済連合会

お申込みは
裏面へ



「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」世界遺産登録応援セミナー

12/15 「世界遺産を活用した地方創生」

参加申込書

下記を記入し、FAX（092-721-4908）でご送付いただくか、九州経済調査協会・BIZCOLIのウェブサイト（www.bizcoli.jp）からお申し込みください。

●ご参加者 1

会社名、団体名	ご所属・お役職
お名前	住所
TEL	Mail アドレス

●ご参加者 2

会社名、団体名	ご所属・お役職
お名前	住所
TEL	Mail アドレス

●ご参加者 3

会社名、団体名	ご所属・お役職
お名前	住所
TEL	Mail アドレス

■4名以上参加される場合は、この参加申込書をコピーしてお申し込みください

■情報のお取り扱いについて

ご記入いただきました情報は、公益財団法人九州経済調査協会において、本講演会の円滑な運営のためにのみ利用させていただきます

■お問い合わせ先

（公財）九州経済調査協会・BIZCOLI 担当：犀川（さいかわ）・瀬口・岡本
福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 3F TEL：092-721-4909 FAX：092-721-4908